Interim Business Report 2008

2008年5月期(第60期)中間期(2007年6月1日~2007年11月30日)



山下医科器械株式会社

トップメッセージ

皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

2008年5月期中間期 (2007年6月1日から2007年11月30日まで) のビジネスレポートをお届けするにあたり、ご挨拶をかね、営業の概況等についてご報告申しあげます。

当中間連結会計期間における医療機器関連企業は、医療材料における公定価格である 償還価格が引き下げられる傾向にあり、その他製品につきましても各医療機関からの 値下げ圧力は継続しております。一方、製品コストにつきましても原油価格の高止ま りなどの影響で、上昇傾向が見られ、引き続き厳しい環境が継続していくものと考え られます。また、構造変化に対応する動き、医療業界以外(医薬系・商社系等)からの 参入も含め、医療機器販売関連企業の吸収合併・業務提携等が加速する傾向もみられ ております。

このような状況の中、当社グループは市場・顧客の変化を含めたニーズに応え、医療経営への貢献といった視点に立った商品・サービスの開発および提供に努めてまいりました結果、当中間連結会計期間における売上高は、169億49百万円と前年同期比8億14百万円(5.0%)の増加となりました。営業利益は、外部環境の影響による粗利益の減少、また、新規事業である医療モール開発にかかる費用増加、営業力強化を目的とした人件費の増加、物流センター拡充に伴う先行投資費用の増加などによる販売費及び一般管理費の増加等により、1億84百万円と同1億20百万円(39.4%)の減少とな

Top Message



代表取締役社長 山下 耕一

りました。経常利益は2億20百万円と同1億18百万円(35.0%)の減少となり、中間純利益は1億17百万円と同63百万円(35.1%)の減少となりました。

通期の見通しにつきましては、医療制度改革の影響が顕在化し、医療業界のより厳しい競争環境下において、各医療機関からの値下げ要請や原油高による仕入価格の上昇が影響するものと思われます。当社グループは人員増強等の営業力強化により、基盤である医療機器の仕入・販売事業の効率化を一段と進め、また、メディカルサービス分野を中心とした医業経営コンサルティング事業を拡大し、業界での存在価値を高めてまいります。通期連結業績見通しは、売上高368億65百万円(前年同期比11.0%増)、営業利益は6億14百万円(同7.6%減)、経常利益は6億79百万円(同6.8%減)、当期純利益は4億7百万円(同33.4%増)を見込んでおります。

なお当社は、2008年1月15日開催の取締役会において、2008年12月1日を期して、関西・中国地方を営業基盤とする宮野 医療器株式会社(本社:神戸市)との間で株式移転により共同持株会社を設立することに関する基本合意書の締結を決議し、同日、宮野医療器株式会社と基本合意書を締結いたしました。日本の医療業界は、行政改革の影響を受け医療機関の経営環境が変化し、また医療機器卸業界は、薬事法の改正や診療報酬改定による特定の保険医療材料公定価格(償還価格)の引き下げが進んでおり、急激な変革の時期を迎えております。当社と宮野医療器株式会社は、事業展開に影響を与える営業基盤・物流ノウハウ・情報基盤などに関しての相互補完性が高いことから、お互いの経営資源を統合して事業シナジーを追求し、企業価値の極大化を図ることを目的として、今回の経営統合の合意に至りました。

皆様におかれましては、何卒ご理解のうえ、今後ともご支援、ご指導のほど、よろしくお願い申しあげます。

2008年2月



共同持株会社設立による経営統合について

当社および宮野医療器株式会社は、2008年1月15日開催の両社取締役会にて、2008年12月1日を期して株式移転により共同持株会社を設 立することを決議し、同日、基本合意書を締結いたしました。本件は、2008年8月下旬開催予定の両社の株主総会決議を前提としており、 また、株式移転にかかる割り当ての内容・算定根拠等 (株式移転比率) につきましては、今後、第三者機関の評価結果を踏まえ、両社協議のう え、決定し、お知らせいたします。



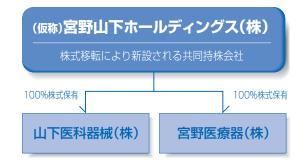
経営統合の基本精神

- (1) 両社の経営資源を有効に集約し、全ての国民の健康ならびに日本の医療に貢献できる企業グループを目指します。
- (2) 医療機器卸売業として専門的・創造的なサービスの提供に努め、地域医療および顧客である医療機関・施設およ び患者さまに貢献する企業グループを目指します。
- (3) 医療業界における様々な事業領域に積極的なチャレンジを行い、常に業界をリードする企業グループを目指します。

これにより、両社をはじめグループ各社は、それぞれ事業会社の強みを生かして、さらなる事業の発展を図ってまいる所存であります。



共同持株会社の体制図





株式移転の日程

2008年1月15日 基本合意書締結(両社取締役会決議) 2008年4月中旬(予定) 株式移転計画作成(両社取締役会決議)

2008年8月下旬(予定) 株式移転計画承認(両社株主総会) 2008年11月25日(予定) 上場廃止日

2008年12月 1日(予定) 株式移転効力発生日、共同持株会社上場日 2009年 1 月上旬(予定) 共同持株会社株券交付日

※上記日程は両社協議のうえ、変更する場合があります。 また、詳細については決定次第、お知らせいたします。

株式移転とは、会社が単独または複数で完全親会社 (100%親会社) を設立するための制度です。当社におきましては、宮野医療器 株式会社と共同で完全親会社(持株会社)「(仮称)宮野山下ホールディングス株式会社」を設立し、両社の株主さまが保有する株式を 「(仮称) 宮野山下ホールディングス株式会社」が新たに発行する株式と交換いたします。

その結果、両社の株主さまは、2008年12月1日予定の株式移転効力発生日をもって、「(仮称) 宮野山下ホールディングス株式会社」 の株主さまとなります。

株式移転による共同持株会社設立に関する東京証券取引所の審査について

当社および宮野医療器株式会社は、新たに設立する共同持株会社株式について、東京証券取引所(以下「東証」)に上場申請 を行う予定であり、上場日は2008年12月1日を予定しております。その場合、当社株式については、東証において 2008年11月25日をもって上場廃止となる予定です。

また東証は、宮野医療器株式会社との本株式移転が実施された場合、当社が実質的な存続会社であると認められないと判断 し、本株式移転の効力発生日から、新規上場審査に準じた審査を受けるための猶予期間に入る可能性があると発表しました。 東証の上場規則によれば、当社が実質的な存続会社ではないと判断された場合においても、直ちに上場廃止になるのではな く、本株式移転の効力発生日から、当該日以降最初に終了する事業年度の末日から3年を経過する日まで猶予期間に入り、 またこの間上場は引き続き維持されることになります。そして、猶予期間中に新規上場基準に準じた基準に適合すると認め られた場合には、猶予期間入りから解除され、共同持株会社株式の上場が維持されることになります。

従いまして、**猶予期間中であっても、株式の売買はこれまでどおり可能であり、企業活動にも支障はありません**。当社とい たしましては、早期に新規上場基準に準じた基準に適合できるよう、万全の体制で準備を進める所存です。

中間連結貸借対照表 (単位: 千円、千円未満切り捨て)

科目	前連結会計年度末 (07年5月31日現在)	当中間連結会計期間末 (07年11月30日現在)
●資産の部		
流動資産	9,706,416	9,722,139
固定資産	3,708,339	3,724,847
有形固定資産	3,019,971	2,989,651
無形固定資産	60,102	59,542
投資その他の資産	628,265	675,653
資産合計	13,414,755	13,446,986
●負債の部		
流動負債	7,650,744	7,673,248
固定負債	330,941	336,252
負債合計	7,981,685	8,009,501
●純資産の部		
株主資本	5,266,441	5,255,740
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	4,144,811	4,134,248
自己株式	_	△138
評価·換算差額等	166,476	181,745
その他有価証券評価差額金	166,476	181,745
少数株主持分	152	_
純資産合計	5,433,070	5,437,485
負債純資産合計	13,414,755	13,446,986

中間連結損益計算書 (単位: 千円、千円未満切り捨て)

科目	前中間連結会計期間 (自 06年 6月 1日) 至 06年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 07年 6月 1日) 至 07年11月30日)
売上高	16,135,309	16,949,492
売上原価	13,848,937	14,662,846
売上総利益	2,286,371	2,286,645
販売費及び一般管理費	1,981,689	2,102,011
営業利益	304,682	184,634
営業外収益	35,774	38,985
営業外費用	1,274	3,055
経常利益	339,181	220,564
特別利益	818	3,267
特別損失	2,590	_
税金等調整前中間純利益	337,410	223,832
法人税、住民税及び事業税	142,066	103,774
法人税等調整額	15,065	3,122
少数株主損失	_	152
中間純利益	180,278	117,086

中間連結キャッシュ・フロー計算書(単位: 千円、千円未満切り捨て)

科目	前中間連結会計期間 (自 06年 6月 1日) 至 06年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 07年 6月 1日) 至 07年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△478,492	△221,074
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,500	△41,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,502	△126,900
現金及び現金同等物の減少額	△669,495	△389,011
現金及び現金同等物の期首残高	2,575,125	2,399,221
新規連結による現金及び現金同等物の増加額	69,333	_
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,974,963	2,010,210

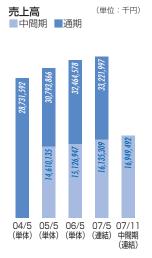
中間連結株主資本等変動計算書 (単位: FP、FP未満切り捨て)

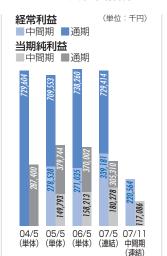
当中間連結会計期間	株 主 資 本				評価·換算差額等				
(自 07年 6月 1日 至 07年1月30日)	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価·換算差額 等合計	少数株主持分	純資産合計
2007年5月31日残高	494,025	627,605	4,144,811	_	5,266,441	166,476	166,476	152	5,433,070
中間連結会計期間中の変動額									
剰余金の配当	_	_	△127,650	_	△127,650	_	_	_	△127,650
中間純利益	_	_	117,086	_	117,086	_	_	_	117,086
自己株式の取得	_	_	_	△138	△138	_	_	_	△138
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)	_	_	_	_	_	15,268	15,268	△152	15,116
中間連結会計期間中の変動額合計	_	_	△10,563	△138	△10,701	15,268	15,268	△152	4,415
2007年11月30日残高	494,025	627,605	4,134,248	△138	5,255,740	181,745	181,745	_	5,437,485

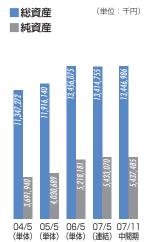
単体財務ハイライト (単位: 千円)

売上高	
前中間期	16,098,222
当中間期	16,926,569
営業利益	
前中間期	324,529
当中間期	194,464
経常利益	
前中間期	359,138
当中間期	230,446
中間純利益	
中間純利益前中間期	200,312
	200,312 126,911
前中間期	
前中間期当中間期	
前中間期当中間期総資産	126,911
前中間期 当中間期 総資産 前 期	126,911
前中間期 当中間期 総資産 前期 当中間期	126,911

Key Financial Data 主要経営指標







※単体の中間期につきましては、2005年5月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2004年5月期につきましては記載しておりません。

会社の概況 (2007年11月30日現在)

会社名	山下医科器械株式会社 YAMASHITA MEDICAL INSTRUMENTS CO., LTD.
創業	1926(大正15)年8月
設立	1950(昭和25)年4月
資本金	4億9,402万5,000円
本店	〒857-8533 長崎県佐世保市湊町3番13号
福岡本社	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目4番2号 エルガーラ7F
従業員数	474名(連結)

役員	代表取締役会長	山下	冶登
122	代表取締役社長	山下	耕一
	取締役	嘉村	厚
	以17071又	茄们	序
	取締役	土田	哲也
	取締役	佐田	高之
	取締役	吉野	敏彦
	取締役	北野	幸文
	取締役	小髙	喜久夫
	常勤監査役	石橋	政宏
	監査役	中田	和重
	監査役	山下	俊夫
連結子会社	株式会社イーピーン	く ディッ	ク

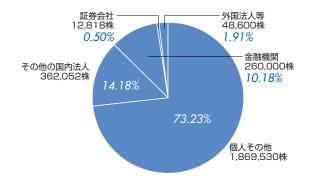
株式	の状況	(2007年1	1月30日現在)
**************************************	ひり 4人 7元。	(2007年1	1月30日現在

発行可能株式総数 8,000,00		
発行済株式の総数	2,553,000株	
株主数		2,083名
大株主(上位10名)		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山下 尚登	446,500	17.49
山下 耕一	274,956	10.77
株式会社ミック	222,952	8.73
山下医科器械社員持株会	192,632	7.55
山下 弘高	80,000	3.13
オリンパスメディカルシステムズ株式会社	60,000	2.35
株式会社親和銀行	48,000	1.88
山下 浩	43,048	1.69
株式会社大黒	42,400	1.66
日本生命保険相互会社	40,000	1.57

株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで		
定時株主総会	毎年8月		
基準日	定時株主総会 毎年5月31日 期末配当金 毎年5月31日 中間配当金 毎年11月30日		
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社		
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部		
(連絡先)	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-288-324(フリーダイヤル)		
取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店		
公告方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をす ることができない場合は、日本経済新聞に掲載 します。		
	公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.yamashitaika.co.jp		
単元株式数	100株		

株式分布状況





山下医科器械株式会社